

【平成30年12月9日（日）開催分】（第4回）

説明会 開催 結果	開催日時	平成30年12月9日（日）19:00～20:20
	開催場所	会場の名称 海老名市文化会館小ホール 会場の所在地 海老名市めぐみ町6番1号
	会場の入場可能人員 及び参加人員	入場可能人員 335人 参加人員 8人
	事業者側の主な出席者	厚木市まちづくり計画部都市計画課 厚木市環境農政部環境施設担当 厚木愛甲環境施設組合〔説明者〕 国際航業㈱
説明会の経過及び概要	19:00 開会 ・代表者挨拶 ・関係者紹介 19:05 環境影響予測評価及び説明会の趣旨の説明 19:10 環境影響予測評価書案の概要説明 (パワーポイントにより約30分説明) 19:40 質疑応答 (主な質問・要望と回答は下記のとおり) 20:20 閉会	

主な質問・要望	回答
【質問事項】	
大気汚染の長期平均濃度の最大着地濃度出現地点は北側であるが、南側も高濃度となっている。その中でカドミウム及び鉛が現施設の約9倍と予測されているのはなぜか。	長期平均濃度の予測は、影響が最大となる県の条例規制値を用いていますが、評価基準等は十分に下回っています。 供用開始後に事後調査を実施し、公表します。
カドミウム及び鉛の評価基準は、工場の中の作業従事者の値ではないか。一般環境の基準とするのは不適切ではないか。	予測評価書を作成する段階で、実情に応じて評価基準等の見直しを考えます。
事後調査の頻度、期間はどのくらいか。	工事中については、各種工事の影響が最大となる時期に各項目の調査を実施します。供用後、大気汚染については、現況調査と同じ頻度で年4回実施します。また、土壌汚染については、供用後1年が経過した時期に実施します。詳細な内容は、縦覧している予測評価書案に整理していますのでご確認ください。
基準値を超過している部分は、大丈夫なのか。	道路交通騒音の地点については、一般車両の交通量の影響で、現況調査で既に環境基準を超過しています。また、環境騒音の直近集落やふれあいプラザについては、実施区域西側の圏央道の道路交通騒音の影響が大きく、一般環境の環境基準と比較すると超過してしまいます。このため、現況で環境基準を超過している地点の評価基準については、「現況よりも悪化させないこと」としており、予測結果は満足しています。
環境保全対策が本当に実施されているか、どうやって把握するのか。	事後調査を行い、その結果を事後調査報告書に記載します。

主な質問・要望	回 答
【質問事項】	
事後調査報告書は、いつ公表されるのか。	工事中の事後調査や環境保全対策の状況は、年度ごとに、1年間実施した内容を翌年度の6月頃に公表します。また、供用後の状況は、1年間の大気汚染調査とその後の土壌汚染調査をまとめて公表します。
環境保全対策について違反があった場合の是正はどうするのか。	予測評価書案は皆様との約束事ですので、工事や事後調査の実施事業者、施設の管理事業者に遵守させるとともに、確認を行うようにします。
河川氾濫等の災害対策はどのように考えているのか。	相模川に関するハザードマップを基に、洪水浸水対策として3m盛土して堤防道路と同じ位の高さにします。また、最大規模に関する洪水浸水対策として、建物の1階部分をRC造にすることや電気設備については2階以上に設置する等の計画をしています。
実施計画書作成時の住民意見は、どのように反映させているのか。	特に多かったご意見として、大気汚染や土壌汚染の現地調査地点数が少ないとのご意見がありました。このため、各行政機関が毎年実施している大気汚染や土壌汚染の調査結果を既存調査結果として整理し、これらの地点についても、現地調査地点と併せて予測を行いました。
排ガス基準の自主規制値について、水銀だけ法規制値よりも低くなっていないのはなぜか。	他の物質の法規制値は大気汚染防止法を基に作成されていますが、水銀は、環境中を循環する水銀の総量を地球規模で削減するという水俣条約の趣旨に沿って、水銀等の大気排出量をできる限り抑制することを目的としています。国による排出基準は、「水銀の大気排出量をできる限り抑制していくことを目指し、利用可能な最良の技術に適合した値であって、経済的かつ技術的考慮を払いつつ、現実的に排出抑制が可能なレベルに設定する」とした規制値が設定されているため、国の基準を遵守することとしました。
大気汚染に関する排ガス条件について、予測条件の箇所と参考で示している表で窒素酸化物と水銀、ダイオキシン類について差異がある。	縦覧場所の図書については正誤表で対応していません。
電波障害について、最近テレビの電波状態が悪い。本事業は関係しているのか。	予測結果はあくまでも計画している施設が建設された場合の予測ですので、現在起きている電波障害とは関係がありません。